

◆2023年度の秋の活動報告

「秋の種まき交流会」～種ダンゴづくり～ 開催日：10月25日(水) 参加者：20名

朝晩寒く、日中は穏やかな秋の日に、荒子川公園ガーデンプラザで、20名の会員の皆さんと「秋の種まき交流会」と題して、種ダンゴづくりを開催しました。

種ダンゴとは花の種や肥料、土壌改良材などが入った土の団ごを花壇やプランターに植付けて、花を咲かせる緑化手法です。小さなお子様でも楽しく種まきができることから、「コミュニケーションツール」として生まれました。

今回は秋まき種バージョンで行い、ヤグルマソウやネモフィラをはじめとした6種類の種を混ぜ込みました。種ダンゴを作ったことがある方は参加者の約3分の1ほどで、初めて作るという方が多く、皆さまわくわくしたご様子で参加されていました。

出来上がった種ダンゴをこのあと花壇やプランターに植えて、どのように育てていくのが楽しみですね。皆さまのご報告をお待ちしています。

参加者の声

- ・楽しく種ダンゴづくりができました。
- ・手軽にできてよかったです。
- ・新しい種の植付けができてよかったです。



◆2023年度の冬の活動報告

マクラメプランツハンガーづくり

開催日：12月5日(火) 参加者：18名

日に日に寒さが増した12月上旬に、緑化センター講習室で18名の会員の皆さんと「マクラメプランツハンガーづくり」を開催しました。

マクラメプランツハンガーとは、紐や麻ひもを使いマクラメ編みなどの技法を使用して、植物を入れたプランターを吊るすことができるようになるネット状のかざりのことです。自分好みにアレンジできることから、注目を集め、おうちで楽しめる方も増えてきています。

参加者の大半が初めてで、「いざ開始！」となると編み方が難しく中には汗をかきながら苦戦する方も、、、。それでも編むことを繰り返すことでだんだんと慣れていき、皆さま楽しくおしゃべりしながら、作品作りを楽しんでくださいました。

出来上がった作品に「おうちで何をいれて飾ろうかなあ」と真剣に悩んでいる方もいらっしゃいました。皆さまのおうちで活躍しているとうれしいです。

参加者の声

- ・また他の何かに応用できそうなので、嬉しいです。
- ・始めは大変でしたが、慣れてきたら楽しくなりました。



頂いたアンケートをもとに来年度も活動が出来るよう進めてまいります。
ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



「なごや花のまちづくりネットワーク」についてのお問い合わせ

【事務局】(公財)名古屋市みどりの協会事業部みどりの事業課

〒466-0064名古屋市昭和区鶴舞一丁目1-166

電話:052-731-8590 Fax:052-731-0201 メール: furara@nga.or.jp

生物多様性を育む、 持続可能な庭づくり

日本の植物と自然をこよなく愛し
日本でランドスケープデザイナーとして
活躍されているイギリス出身の
ポール・スミザー氏を講師としてお迎えし、
「名古屋市緑化基金設立 40 周年記念講演会」を開催しました。



講演会前にも関わらず物販コーナーではポール氏が自ら種の説明をされたり、ご来場の参加者様と気さくに会話されたりする姿がみられました。開演されるとポール氏の、その明るくフレンドリーなお人柄で334名様(内、花のまちづくりネットワーク会員84名様)をお迎えした場内は一気にポール・スミザーワールドへ。たくさんの写真やスミザー氏のイラストを見せていただきながらのお話はとても分かりやすく大変興味深いものでした。

講演後に頂いた参加者様のご感想にも「非常にためになった」「目からうろこが落ちた」「自分もやってみたい」「また是非ポールさんの話を聞いてみたい！」などとあり、大変うれしく思いました。当日は小雨の降る中、会場へ足を運んでくださり、誠にありがとうございました。

ポール・スミザー氏は数多くの書籍も出版されています。ご自身で描かれているかわいらしいイラストの絵本もあります。おすすめです！



春のガーデニング アドバイス

今回はチューリップ
の花後の管理です。

春の花の代名詞とも言えるチューリップ。育てている方も多いのではないのでしょうか。オランダが原産かと思いきや、実はトルコ。日本への渡来は江戸時代の終わり頃、品種は大変豊富で、6000を超えるといわれています。今回は花後の管理のアドバイスです。

- 花を早めに切り取る
咲き終わる前に、花を茎の途中から切り取りましょう。
(切り取った花は花瓶にさして切り花として楽しんでくださいね。)
- 葉はそのままに
葉が枯れるまでは日光に当て、水やりをします。
- 掘り上げる
葉が黄色くなって枯れてきたら掘り上げます。(土を落としネットなどに入れて風通しの良い場所で保管します)



年々季節の移り変わりがスピードアップしているように感じます。季節を彩る花を見る気持ちまではせかさねずにいたいものですね。今年度も皆様には大変お世話になりました。

来年度も皆様と一緒にたくさんのワクワクを作っていきたいとおもっております。どうぞよろしくお願いたします。

更新のお手続きのほうもよろしくお願いたします。

